

都道府県名:兵庫県 団体名:松本地区せせらぎ水路管理会

地 域

松本地区せせらぎ水路管理会が活動している兵庫県神戸市兵庫区松本地区は、平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災の際、地震直後に発生した火災により地区の約8割が焼失しました。

復興にあたって組織された「松本まちづくり協議会」の活動の中で、「火事のとくに水があったら…」という住民のつぶやきから「せせらぎ構想」が生まれ、下水の高度処理水を水源としたせせらぎ水路が整備されました。

現在、松本地区のせせらぎ水路は、都市にある貴重な水辺空間として地区のシンボリックな存在となっています。

経 緯

平成7年1月	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）
平成7年5月	松本地区まちづくり協議会発足
平成12年11月	せせらぎ整備工事着工
平成15年9月	せせらぎ整備完了
平成17年～平成18年	せせらぎの水質や維持管理に関する調査研究会の開催
平成19年4月	せせらぎ水路管理会の発足

功績内容

松本地区せせらぎ水路は、下水処理水を再利用することで水資源を有効活用しています。

また、管理会は、せせらぎ水路の良好な維持管理と活用によって地域コミュニティを形成し、地域の活性化に貢献しています。

- ・水路清掃・水路周辺の花壇や道路の清掃活動【月2回】（平成24年 延1,191名参加）
- ・水路内での金魚や錦鯉の飼育、花菖蒲の栽培
- ・地域園児によるせせらぎ遊びの開催（平成21年）
- ・松本せせらぎ菖蒲まつりの開催、「生きものふれあい観察会」の開催（平成20、21年）



阪神・淡路大震災による被害



せせらぎ水路お披露目式



生きものふれあい観察会



松本まちづくり協議会の活動



水路に生息する生き物
(中越地震の際のボランティア活動のお礼として新潟県山古志村より贈られた錦鯉)



松本せせらぎ構想



清掃活動



花菖蒲の栽培